

総合振興計画策定に向けた主な取り組みと流れ

総合振興計画の策定までに予定される主な取り組みと、その流れについて紹介します！

1万人市民意識調査に

ご協力をお願いします！

市では、さまざまなかたちで多くの市民の皆様のお考えを伺うために、現在、その一環といたしまして、無作為で抽出した1万人の市民のかたがたに意識調査を実施しています。この調査では、「身近な暮らしにおいて感じていること」や「社会問題に対して、わたしたち深谷市では、どうしていくべきか」などのご意見やお考えをお聞きしています。

この調査結果は、これから計画を策定していく上で、たいへん貴重なものとなります。すでにご回答いただきました皆様には、感謝を申し上げますとともに、現在、調査票がお手元にある皆様には、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

総合振興計画策定審議会

深谷市の条例により設置が定められているもので、計画について諮問し、答申をいただきます

1万人市民意識調査

現在、実施しています

専用ホームページの開設

情報発信の手段としてホームページを開設します

地域での懇談会の開催

公民館などを会場として、懇談会を開催します

インタビュー調査の実施

さまざまな分野からグループ形式によるインタビューを実施します

まちづくりについて考え、提案する場の提供

市民の皆さんがまちづくりについて考え、提案する場として会議を開催します

計画案の公開とご意見の募集（パブリックコメント）を実施

計画の案を公開し、広く市民の皆さんのご意見を集めます

市役所の全庁的な取り組み

計画の策定に向けて、さまざまな分析や調査から総合調整まで、全庁的に幅広く取り組みます

市議会

市民の代表である市議会へ報告するとともに、必要な審議をいただきます



総合振興計画は、市民の皆さんをはじめ、市議会、策定審議会、行政が力を合わせて作り上げていきます

総合振興計画策定！

特集

「深谷市総合振興計画」

策定作業が本格的にスタートします！

合併後の新「深谷市」にとって初となる「総合振興計画」の策定作業が、いよいよ本格的にスタートします。

この計画は、これからのまちづくりにおいて、深谷市の根幹となるものです。

来年秋の策定に向け、さまざまなかたちで多くの市民の皆さんのお考えをいただきながら、策定作業が行われます。市民の皆さんの積極的なご参加をお願いします。

今年1月1日の新「深谷市」誕生から9か月、新市のまちづくりも順調に進展していると感じています。そしていよいよ、新市にとって初となる総合振興計画の策定作業が本格的にスタートします。

本市のみならず、地方自治体を取り巻く社会状況が依然として大変厳しいのは、改めて言うまでもありませんが、人口減少や高齢化などが進行していく中で、本市は、時代を的確につかみ、輝きを失うことなく、計画的な行政運営を行うっていく必要があります。

私は、市政運営の根幹であり、総合的な指針となる総合振興計画の策定が、新市にとって特に重要なものであると考えています。

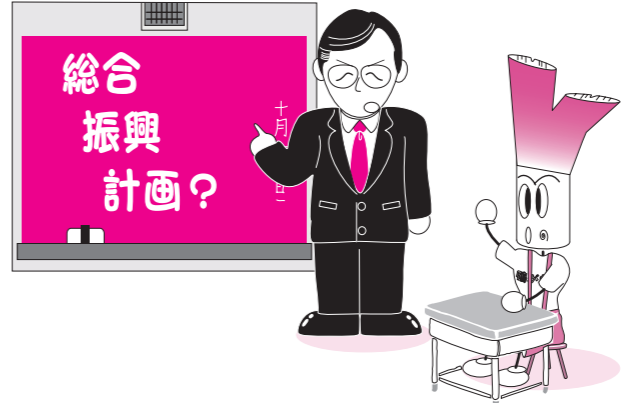
この総合振興計画は、市民の皆さんをはじめ、市議会、策定審議会、行政の力を合わせて策定していきたいと考えています。皆さんの積極的な参加をお願いします。



深谷市長 新井家光

総合振興計画ってなあに？

〜ねぎ助くんとコーンちゃんが市長に聞きました〜

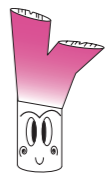


ねぎ助くん こんにちは、市長さん。今度深谷市では「総合振興計画」というものを作るそうですね。僕たちにも分かりやすく教えてください。総合振興計画は、どうして作るんですか？

市長 総合振興計画は、これからの深谷市のまちづくりを市民の皆さんと一緒に、総合的に進めていくために作ります。この計画は、大きく分けると「基本構想」と「基本計画」に分けることができます。基本構想は、地方自治法という法律で策定するこ



とが決められているんですよ。コーンちゃん 総合振興計画は今までもあったんですか？
市長 はい。合併する前の市や町でも策定されていて、それぞれの地域で、総合振興計画に基づいたまちづくりが進められていました。
ねぎ助くん 基本構想って何ですか？
市長 深谷市のこれからの目標とする姿や、これを実現するためにどんな取り組みをしていくかを定めるものです。基本構想は、基本計画をはじめとして、いろいろな計画の基礎となるものです。
コーンちゃん 基本計画って何ですか？



深谷ねぎ助くん
わんぱく小学6年生。演劇クラブ所属。日本一の名脇役を目指している。



みら・コーンちゃん
ポップにはじける小学6年生。ダンスクラブ所属。夢は歌って踊れるアイドルになること。

市長 基本構想に基づいて、その目標を達成するために、具体的にどんなことをやっていくか、実際の仕事を決めるものです。
ねぎ助くん みんなの意見を聞くためにどんな取り組みを考えているんですか？
市長 市議会や審議会の皆さんの意見を伺うほか、市民の皆さん1万人を対象にした意識調査やインターネット調査などを行って、皆さんが深谷市の将来にどんな期待をしているか、伺っていく予定です。
コーンちゃん 市民意識調査の対象の人は、どうやって選んだのですか？
市長 20歳以上の市民のかたから無作為に選ばせていただきました。そのほかにも、小学生、中学生、高校生の皆さんへの取り組みも検討していますので、君たちもこの機会に深谷市の将来について考えてみてください。

総合振興計画についての問い合わせ 企画財政課) 5
7416632)へ

情報教育先進市 深谷市

深谷市の情報教育を紹介します

深谷市は情報教育先進市として躍進しています。文部科学省が定めるコンピュータ設置基準を満たしつつあり、子どもたちは、授業をはじめ、学校生活のさまざまな場面で情報機器を自由自在に駆使し、情報化社会を生き抜く力を養っています。



現行の学習指導要領(平成14年度から実施)では、「情報教育」が重要視されるようになり、小・中学校では「総合的な学習の時間」を中心として、必修教科の中でもコンピュータを活用した学習に取り組んでいます。「情報教育」というと、「コンピュータの操作を教えること」と連想しがちです。確かに、道具としてのコンピュータ操作を学ぶことも大切ですが、本当の意味での「情報教育」とは、今までの知識注入型の学習ではなく、必要な情報を自ら収集、選択、処理し、新たな情報を作り、その情報を相手に伝えるコミュニケーション

「情報教育」とは「情報活用能力」を養うこと



シヨン能力を身に付けることなのです。
市では、子どもたちに高度情報化社会の中で豊かに生きる力を身に付けてもらうため、これからも情報教育の充実に努めていきます。

市内すべての小・中学校がネットワークで結ばれ、電子メールや電子掲示板を使って、クラスの人同士はもちろん、同じ学校内の児童・生徒同士、さらには市内小・中学校の全生徒とのやり取りが可能にしています。自分の欲しい情報を探し、考えをまとめ、自分の情報として発信することで、コミュニケーションを図り、情報処理能力、情報活用能力を養うことが可能になっています。

コンピュータ作品展に向けて

合併後第1回(旧深谷市においては第11回目となる)コンピュータ作品展が12月2日・3日に市民文化会館展示室で開催されます。

市内小・中学校の児童・生徒たちが、思い思いの作品を作り、出展します。目標を持って作品作りに取り組むことで、楽しみながらコンピュータ操作を学習し、さらなる能力向上を目指しています。

この作品展についての詳しい内容は、広報ふかや11月号でお知らせします。



問い合わせ 教育委員会
学校教育課) 5721
9578)へ